



いくみん教育だより 第29号

いくのくちょう やまぐちてるみ
生野区長 山口照美

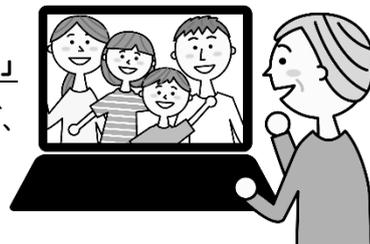
いくのくたんとうきょういくじちやう
(生野区担当教育次長)

しんがた かんせんしやう かくだい と てあら かんき
新型コロナウイルス感染症の拡大が止まりません。「手洗い・マスク・換気」
をしっかりして、年末年始はできるだけ家で過ごしてください。読みたい本や
ねんまつねんし いえ す よ ほん
マンガを借りてきて、観たい映画のリストを作って親子で楽しんでください！

「うれしかったこと、できたことを数えてみよう！」

2020年は新型コロナウイルスのために、世界中の「暮らし方・学び方・働き方」が変わってしまいました。
マスクでお互いの表情が見えないもどかしさの中で暮らしていると、大きな声で笑いあって、どこにでも出
けられた 1年前が遠い過去に思えます。長い学校休業もありました。再開してからも制限の多い中で、学校
は悩みながら「こどもたちが学ぶ機会を作ろう」とがんばっています。

一方で、こどもたちはその中でも成長し、大人も知恵を出して「新しい生活様式」
を作ろうとしています。区役所でもWEB会議が当たり前になりました。そのお陰で、
とうきやう かいがい す ひと きがる う あ しごと かん ま
東京や海外に住む人とも気軽に打ち合わせができて、仕事のスピード感が増し
ました。学校でも、一人一台のタブレットやパソコンが整備される予定です。



歴史に残るこの 2020年を、ぜひ家族で振り返りながら「うれしかったこと、できたこと、よかったこと」を数
えてみてください。区長という立場で、中1と小2のこどもを持っている私にとって、家族と過ごす時間が長
くなったことは「神様のくれた時間」とも思えました。小2の息子は自転車に乗れるようになり、中1の娘はイラ
ストの技術が一気に伸びました。私は人生で初めて、圧力鍋が使えるようになりました(笑)。しんどい 1年
であり、まだ不安はありますが、こどもたちには「成長したね、よかったね」と伝えられればいいな、と思います。

《親子で対話 & 作文のすすめ》

「生野区・小中学生作文チャレンジ！」

～テーマ「2020年をふりかえって」～

年末には2020年を振り返る特集がよく
組まれています。最近では、家族バラバラで
スマホやタブレットを見ていることが多いかも
しれませんが、ぜひ振り返りの番組を見たり、
ニュースサイトを見たりしながら「2020年」
がどんな年だったか、上にも書いたように
「いいところ見つけ」をしながら会話してみ



てください。そして、パソコンやスマホからの入力でも、手で書いた
文章を保護者の方が代わりに投稿していただいても構いません
ので、上のQRコードの「小中学生作文チャレンジ!」フォーム
から送ってもらえると嬉しいです。書いて残しましょう!

しんがた けいざいてき こま とし
新型コロナウイルスで経済的に困った時には

「くらしの相談窓口いくの」へ!

お仕事がなくなったなど、経済的に苦しくなっ
ている家庭に対し、就労支援や家賃を補助する
「住居確保給付金」のご案内や、各種貸付
制度の情報提供などを行っていますので、まずは
相談をしてください。若い人からの相談も増えて
います。

◆くらしの相談窓口いくの⇒
生野区役所 3階 31 番窓口
TEL:06-6717-6565



※混雑緩和のため電話予約をお願いします

がっこうさいへん さいしんじやうほう ほっしんちやう
学校再編の最新情報を Twitter で発信中!

いくのく さいへん けんさく
生野区再編 Twitter で 検索